

2022年度

『授業改善のための学生アンケート調査』の
結果および評価報告書
(後期)

北海商科大学

目 次

I. 授業改善のための学生アンケート調査の実施について	3
1. 授業アンケート調査実施の趣旨	3
2. 調査の実施方法	3
3. アンケート回収結果	3
4. アンケート調査項目	4
5. 調査結果の集計・分析と授業改善に向けた結果の活用について	7
6. 教員返却用集計フォーム	8
II. 集計結果について	11
1. 全科目の単純集計結果について	11
2. 各科目カテゴリーの単純集計結果について	14

I. 授業改善のための学生アンケート調査の実施について

1. 授業アンケート調査実施の趣旨

大学教育の質的向上を図るため日常的に教育活動の点検・評価を実施し、その成果と到達点を検証して改善に努めることは、こんにちあらゆる大学に課せられた社会的責任となっています。本学でもそうした社会的要請に応えるべく、教育方法改善委員会のもとで 2009～2019年度に引き続き（2020年度は新型コロナウイルス感染症により異なる方法にて実施された）2021年度に引き続き、2022年度に開講されている全授業科目を対象にCoursePowerを利用したアンケート調査を実施しました。

この調査の目的は、各授業の成果・効果・到達点、さらに改善点などについて、学生から提供された授業の評価データを全科目、科目カテゴリー、教員個々を単位にして集計・分析し、結果を授業の自己点検・自己評価、授業改善のための参考資料として活用することにあります。このたび2022年度後期開講科目に関する調査結果がまとまりましたので、ここに報告いたします。

2. 調査の実施方法

- (1) 調査方法：CoursePowerを利用したアンケート調査
- (2) 調査期間：2023年3月19日（木）～2月1日（水）
- (3) 調査対象：開講全科目・全学年の授業（専任・非常勤を含む全ての授業）。ただし、履修者2名以内の科目は除く。
- (4) 調査内容・形式：全科目カテゴリー共通の調査票でアンケートを実施。「学生の行動」「授業手法・教員の行動」「授業内容」「教育効果」などに関する「選択式回答21項目」「自由記述回答3項目」で回答を得る。

3. アンケート回収結果

アンケート回収結果は、表1の通りです。

表1 授業アンケート実施状況

授業科目カテゴリー	(A)対象科目数	(B)実施科目数	(C)実施率(B/A)%	(E)対象科目受講者数	(F)実施科目回答者数	(G)回答率(F/E)%
(1)異文化交流科目（語学）	11	6	54.5	104	25	24.0
(2)異文化交流科目 社会と文化（異文化ゼミナール）	8	5	62.5	112	13	11.6
(3)異文化交流科目 社会と文化（異文化ゼミナール以外）	21	20	95.2	1,087	125	11.5
(4)専門基礎科目	14	14	100	705	97	13.8
(5)専門関連科目	21	20	95.2	638	65	10.2
(6)商学科専門科目	35	30	85.7	1,406	173	12.3
(7)観光産業学科専門科目	28	17	60.7	573	58	10.1
(8)専門キャリアアップ科目	13	6	46.2	193	82	42.5
(9)教職に関する科目	8	3	37.5	28	4	14.3
合計	159	121	76.1	4,846	642	13.2

4. アンケート調査項目

Q1. この授業を選択した理由は何ですか。（必須）

- 5 興味・関心があったから
- 4 役に立ちそうだったから
- 3 卒業に必要だったから
- 2 時間が空いていたから
- 1 友人等に薦められたから
- 0 何となく

Q2. この授業への出席率は何%ですか。（必須）

- 5 80%以上
- 4 60%以上
- 3 40%以上
- 2 20%以上
- 1 ほとんど出席していない

Q3. 授業中（オンデマンド型授業を含む）、その時間内は集中できましたか。（必須）

- 5 大変集中した
- 4 ある程度集中した
- 3 どちらともいえない
- 2 あまり集中しなかった
- 1 全く集中しなかった
- 0 よくわからない

Q4. 授業のなかでわからないことがあれば質問しましたか。（必須）

- 5 よく質問した
- 4 ある程度質問した
- 3 どちらともいえない
- 2 あまり質問しなかった
- 1 全く質問しなかった
- 0 よくわからない

Q5. シラバスに学習時間（予習・復習）等の内容が記載されておりますが、当該科目の1週間の平均的な学習時間（予習・復習・課題）はどれくらいですか。（必須）

- 5 4時間以上
- 4 3時間以上4時間未満
- 3 2時間以上3時間未満
- 2 1時間以上2時間未満
- 1 1時間未満

Q6. 教員は十分な準備と熱意で授業を行ったと感じましたか。（必須）

- 5 十分な準備と熱意で授業を行ったと感じた
- 4 準備と熱意で授業を行ったと感じた
- 3 どちらともいえない
- 2 十分とはいえないと感じた
- 1 不十分であったと感じた
- 0 よくわからない

Q7. 教員が授業で話す言葉は、明瞭で聞き取りやすかったですか。（必須）

- 5 非常に明瞭で聞き取りやすかった

- 4 明瞭で聞き取りやすかった
- 3 どちらともいえない
- 2 あまり明瞭ではなかった
- 1 聞き取りにくかった
- 0 よくわからない

Q8. 授業の進行速度はどう思いましたか。(必須)

- 5 非常に良い
- 4 良い
- 3 普通
- 2 あまり良くない
- 1 良くない
- 0 よくわからない

Q9. 教員は学生の理解度を確認し、必要に応じて補足しましたか。(必須)

- 5 非常によく補足した
- 4 よく補足した
- 3 どちらともいえない
- 2 あまり補足しなかった
- 1 まったく補足しなかった
- 0 よくわからない

Q10. 教員は、対面・遠隔授に応じて、黒板や視聴覚機器などを有効かつ適切に使用してましたか。(必須)

- 5 非常に有効かつ適切に使用していた
- 4 ある程度有効に使用していた
- 3 どちらともいえない
- 2 有効かつ適切ではなかった
- 1 不適切であった
- 0 よくわからない

Q11. (対面授業の場合) 教員は私語などの講義を妨害する不適切な行動を止めていましたか。(必須)

- 5 止めていた
- 4 ときどき止めていた
- 3 どちらともいえない
- 2 ほとんど止めていなかった
- 1 まったく止めていなかった
- 0 よくわからない

Q12. 教員は学生の質問に適切に対応しましたか。(必須)

- 5 非常に適切に対応した
- 4 ある程度適切に対応した
- 3 どちらともいえない
- 2 対応していなかった
- 1 まったく対応していなかった
- 0 よくわからない

Q13. レポートや課題、小テストは授業の理解に役立ちましたか。(必須)

- 5 非常に役に立った
- 4 ある程度役に立った

- 3 どちらともいえない
- 2 あまり役に立たなかった
- 1 全く役に立たなかった
- 0 よくわからない

Q14. 試験回数や採点方法は適切でしたか。(必須)

- 5 非常に適切であった
- 4 ある程度適切であった
- 3 どちらともいえない
- 2 適切ではなかった
- 1 まったく適切ではなかった
- 0 よくわからない

Q15. 教科書や配布資料は分かりやすいものでしたか。(必須)

- 5 非常にわかりやすかった
- 4 ある程度わかりやすかった
- 3 どちらともいえない
- 2 わかりやすくはなかった
- 1 わかりにくかった
- 0 よくわからない

Q16. 授業内容はよく理解できましたか。(必須)

- 5 非常によく理解できた
- 4 ある程度理解できた
- 3 どちらともいえない
- 2 あまり理解できなかった
- 1 全く理解できなかった
- 0 よくわからない

Q17. 授業展開はシラバス(講義概要)に沿ったものでしたか。(必須)

- 5 シラバスに沿ったものであった
- 4 おおむねシラバスに沿ったものであった
- 3 どちらともいえない
- 2 シラバスに沿った点は少なかった
- 1 シラバスに沿ったものではなかった
- 0 よくわからない

Q18. 授業内容は今後の勉学や社会生活に役立つと思われましたか。(必須)

- 5 非常に役に立つと思う
- 4 ある程度役に立つと思う
- 3 どちらともいえない
- 2 あまり役に立つと思わない
- 1 全く役に立つと思わない
- 0 よくわからない

Q19. 授業は知的好奇心を刺激し、さらに学習の意欲をかきたてるものでしたか。(必須)

- 5 知的好奇心を強く刺激され、さらに学習の意欲もかきたてられた
- 4 ある程度知的好奇心は刺激された
- 3 どちらともいえない
- 2 知的好奇心は刺激されなかった
- 1 知的好奇心は全く刺激されなかった

0 よくわからない

Q20. 遠隔授業の場合、教員による遠隔授業の準備や運営方法は適切で学習しやすかったですか。(必須)

- 5 非常に適切で学習しやすかった
- 4 ある程度学習しやすかった
- 3 どちらともいえない
- 2 あまり適切ではなかった
- 1 まったく適切ではなく学習しにくかった
- 0 よくわからない

Q21. 授業は全体として満足できるものでしたか。(必須)

- 5 非常に満足できた
- 4 満足できた
- 3 どちらともいえない
- 2 満足できなかった
- 1 まったく満足できなかつた
- 0 よくわからない

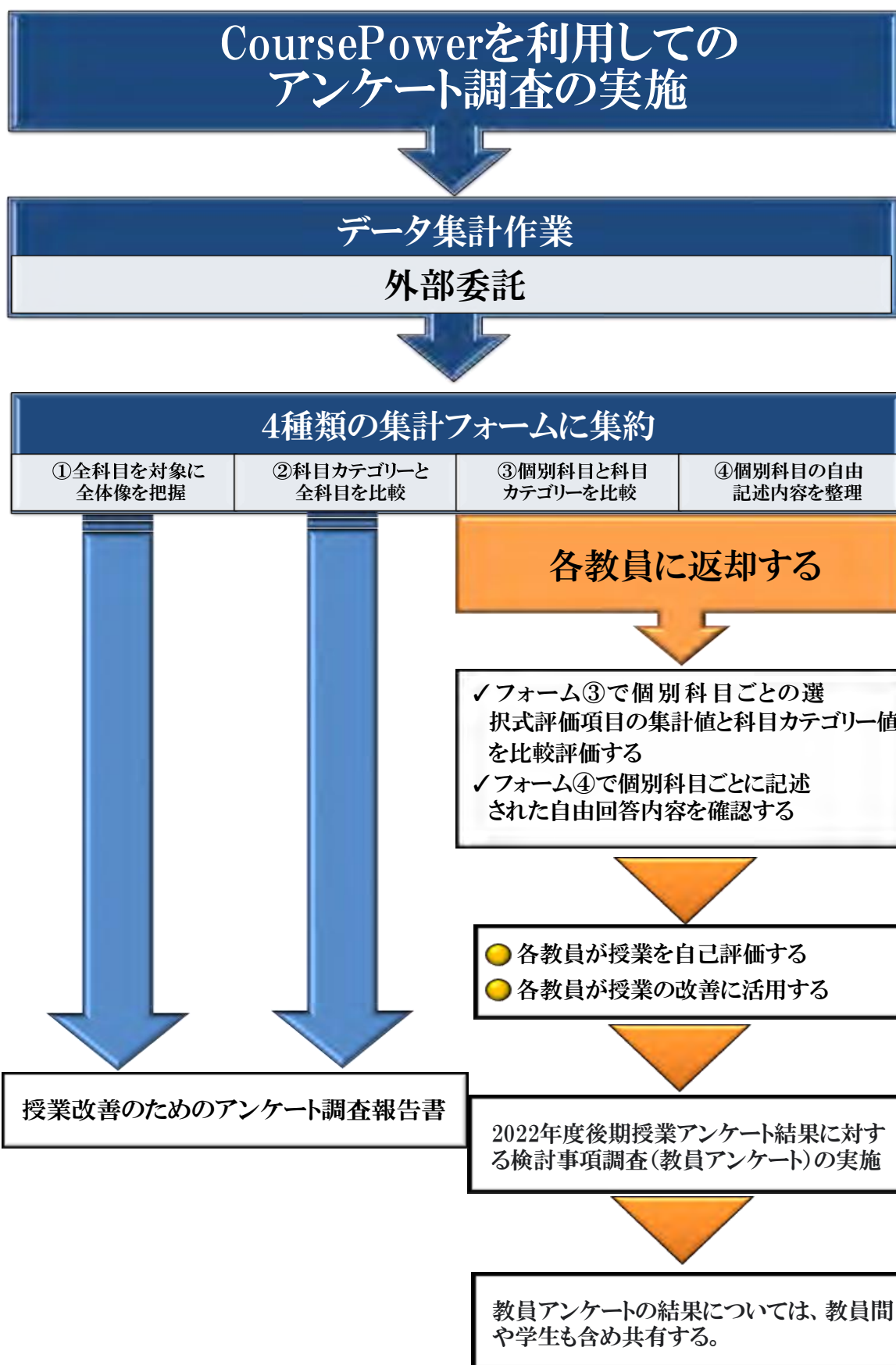
Q22. この授業で特に良かった点は何ですか。 ※300文字まで入力可

Q23. この授業で特に改善してほしい点は何ですか。 ※300文字まで入力可

Q24. その他に意見・要望があればご記入下さい。(誹謗・中傷はアンケートの趣旨に反しますので、ご留意下さいますようお願い申し上げます。) ※300文字まで入力可

5. 調査結果の集計・分析と授業改善に向けた結果の活用について

既述したように、この調査の目的は各授業の成果・効果・到達点、さらに改善点などについて、学生から提供された授業の評価データを全科目、科目カテゴリー、教員個々を単位にして集計・分析し、結果を授業の自己点検・自己評価、授業改善のための参考資料として活用することにあります。今回のアンケート調査結果と授業改善に向けた活用の仕組みは以下の通りです。



6. 教員返却用集計フォーム

各教員に返却された前ページの集計フォーム③、④のサンプルを以下に掲げます。

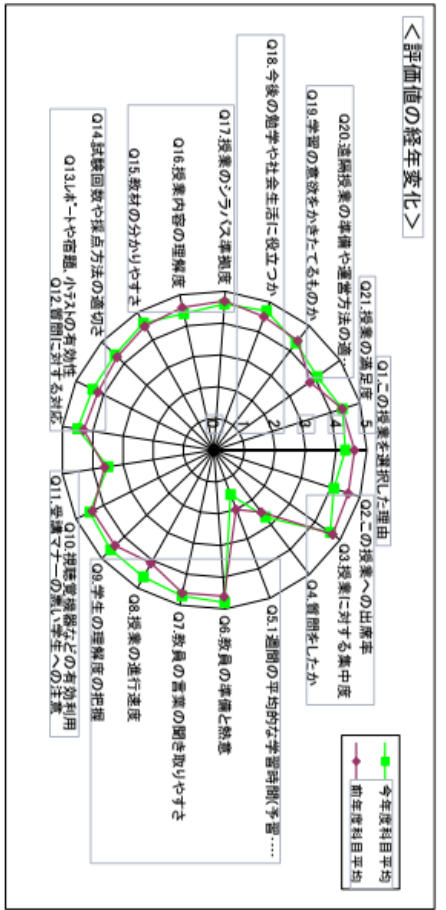
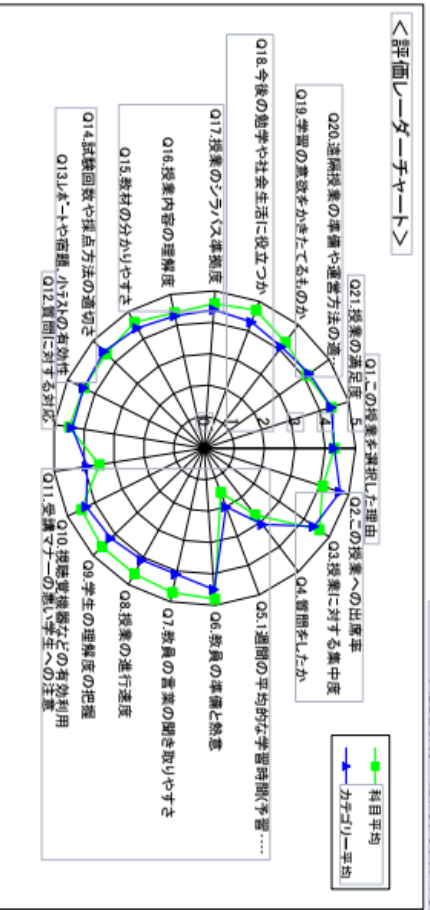
授業アンケート結果集計表

教員返却用集計フォーム③サンプル

2022年度後期 北海道大学

教員名	〇〇〇〇〇	履修者数	86名
科目名	(△△△△学)	回収数	14枚
カテゴリー	××××	回収率	16.3%

回答分布(人数・標準偏差)	質問内容						当科目 カテゴリー
	5	4	3	2	1	0	
01. この授業を選択した理由	7	5	1	1	0	0	4.3
02. この授業への出席率	50.0%	35.7%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.88
03. 授業に対する集中度	9	2	0	2	1	0	4.1
04. 質問をしたか	64.3%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	1.36	0.68
05. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	8	5	0	0	1	4.6	4.4
06. 教員の準備と熱意	57.1%	35.7%	0.0%	0.0%	7.1%	0.49	0.75
07. 教員の言葉の聞き取りやすさ	1	1	7	1	3	1	2.7
08. 授業の進行速度	7.1%	7.1%	50.0%	7.1%	21.4%	7.1%	1.14
09. 学生の理解度の把握	0	1	1	2	10	0	1.5
10. 視聴覚機器などの有効利用	0.0%	7.1%	7.1%	14.3%	71.4%	0.0%	0.91
11. 受講マナーの悪い学生への注意	11	2	0	0	1	4.8	4.5
12. 質問に対する対応	78.6%	14.3%	0.0%	0.0%	7.1%	0.36	0.82
13. PC-1や宿題、小テストの有効性	9	4	0	0	1	4.7	4.1
14. 試験回数や採点方法の適切さ	64.3%	28.6%	0.0%	0.0%	7.1%	0.46	1.06
15. 教材の分かりやすさ	8	5	0	0	1	4.6	4.4
16. 授業内容の理解度	8	5	0	0	1	4.6	4.4
17. 授業のシラバス準備度	57.1%	35.7%	0.0%	0.0%	7.1%	0.49	1.00
18. 今後の勉強や社会生活に役立つか	9	4	0	0	1	4.7	4.3
19. 学習の意欲をかきたてるものか	64.3%	28.6%	0.0%	0.0%	7.1%	0.46	0.95
20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	4	9	0	0	1	4.3	4.1
21. 授業の満足度	28.6%	64.3%	0.0%	0.0%	7.1%	0.46	0.98
	5	2	4	0	0	3	4.1
	35.7%	14.3%	28.6%	0.0%	21.4%	0.90	0.86
	7	6	1	0	0	4.4	4.4
	50.0%	42.9%	7.1%	0.0%	0.0%	0.62	0.89



自由記述一覧

2022年度後期 北海商科大学

教員名： ○○○○○

科目名： △△学

Q22 この授業で特に良かった点は何ですか。

項 番	内 容
1	公務員に必要な知識を得られる点
2	対面の人とリモートの人が平等で良かった。レジュメも分かりやすくまとめられていた。

Q23 この授業で特に改善してほしい点は何ですか。

項 番	内 容
1	個人的な話だが、リモートの日は集中できなかった。コロナで各週なのは仕方ないが、できれば毎週対面が良かった。
2	授業内容は理解できても、課題ができなくて難しかったので、すし解き方などを教えてほしかったです。

Q24 その他の意見・要望があればご記入下さい。(誹謗・中傷はアンケートの趣旨に反しますので、ご留意下さいませようお願い申し上げます。)

項 番	内 容
1	授業が分かりやすく、特にレジュメが分かりやすかった。おそらく成績は悪かったが、先生でなかったらもっと悪かったと思う。一年間ありがとうございました。

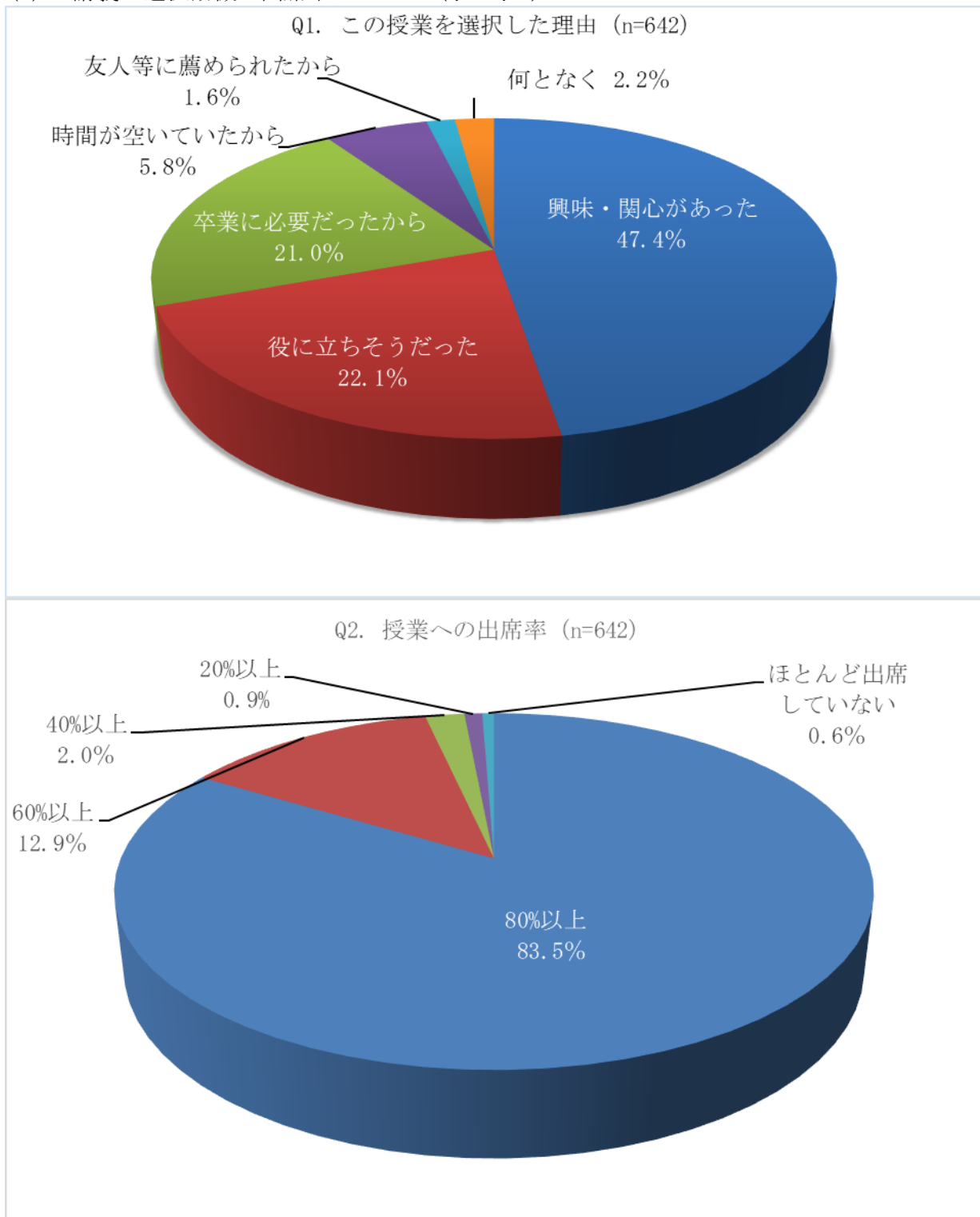


II. 集計結果について

1. 全科目の単純集計結果について

ここでの集計表は、評価項目別の回答結果を単純に集計したものです。表では評価値として平均値を算出していますが、これは評価項目別に回答結果を評価点（1～5点）で加重平均したものです。また平均値の下段の標準偏差は、回答のバラツキの大小を表しています。各評価項目の平均値は「5」に近ければ良好な評価となり、標準偏差は小さければ回答のバラツキが小さいことを表します。したがって、評価平均値が「5」に近く標準偏差が小さいほど優良な評価を意味することになります。一方、レーダーチャートに表示されている平均値では、評価項目別の評価の良否と全評価項目のバランスを同時に検討することができます。

(1) 講義の選択動機と出席率について (Q1. Q2.)



(2) 学生の受講姿勢 (Q3.～Q5.) と授業評価 (Q6.～Q21.) について

Q3.～Q5. までは、学生の授業に対する受講姿勢に関する質問です。「Q3. 授業に対する集中度」は遠隔授業の場合も含み全科目の平均値で「4.4」と高い結果であったが、授業に対する積極性を問う「Q4. 質問をしたか」については、「3.0」でQ3.と比較すると低い値であり、積極性に問題点あり、前年度と同じ傾向といえます。一方、学習に対する主体性を問う「Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)」では、「1時間以上2時間未満」とした回答が42.5%と最も多く、以下「1時間未満」が31.3%、「2時間以上3時間未満」が11.7%、と続き、「4時間以上」は回答者全体の6.1%にとどまる結果となりました。このことから依然として全般的に学習時間が不足しているように思われます。ただしQ4.とQ5.については、標準偏差が各々1.34、1.14であり、他の質問項目に比較して大きいことから、受講姿勢には個人差がみられます(p.13参照)。

Q6.～Q21.の授業評価については以下の通りです。「Q11. (対面授業の場合) 受講マナーの悪い学生への注意」の平均値は「4.1」、標準偏差は1.06、また「Q19. 学習の意欲をかきたてるものか」の平均値は「4.1」、標準偏差は1.03、より教員対応に偏りが見られます。「Q17. 授業のシラバス準拠度」の平均値は「4.6」と最も高い結果となりました。次いで「Q6. 教員の準備と熱意」、「Q10. 視聴覚機器などの有効利用」、「Q12. 質問に対する対応」の平均値は「4.5」という高い結果となりました。「Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ」、「Q8. 授業の進行速度」、「Q9. 学生の理解度把握」、「Q15. 教材のわかりやすさ」、「Q16. 授業の理解度」「Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか」「Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ」「Q21. 授業の満足度」の平均値は「4.3～4.4」でした。前年度に比べて全体的な傾向として平均値は上昇しています。

なお、各回答のバラツキを表す標準偏差は、Q4. Q5. Q11. Q19 以外は概ね「0.7～1.0」の近傍にあり、質問項目間で大きな差は認められません。

一方、Q22.～Q24.の自由記述欄への回答に関しては以下の通りです。「Q22. この授業で特に良かった点は何ですか」との問いに対しては、全体で123件(特に無しは除く)の回答がありました。また、「Q23. この授業で特に改善して欲しい点は何ですか」の問いに関しては、回答が59件(特に無しは除く)、「Q24. その他の意見・要望があればご記入下さい」については12件(特に無しは除く)の回答が寄せられました。これらの回答内容については、後述の科目カテゴリ別のアンケート結果欄において個別にコメントされます。

ただし、アンケートに対する回答率について、2021年度後期27.0%から今年度は13.2%へ大きく下げていることに留意する必要があります。アンケートの告知、PR等の実施方法は全く同じであるが、回答率の低下や実施率の低下からも、教員側の意識の低下が懸念されます。

なお、既述の通りこれら自由回答欄の内容は「集計フォーム④」として整理され、「集計フォーム③」とともに各科目の担当教員に返却されており、今後の授業改善に向けた参考資料として活用されます。

その後、2022年度後期授業アンケート結果に対する検討事項調査(教員アンケート)を実施し、その結果は、教員間や学生も含めて情報共有し、教員のFD向上さらには学生の勉学の向上のための基礎資料として利活用しています。

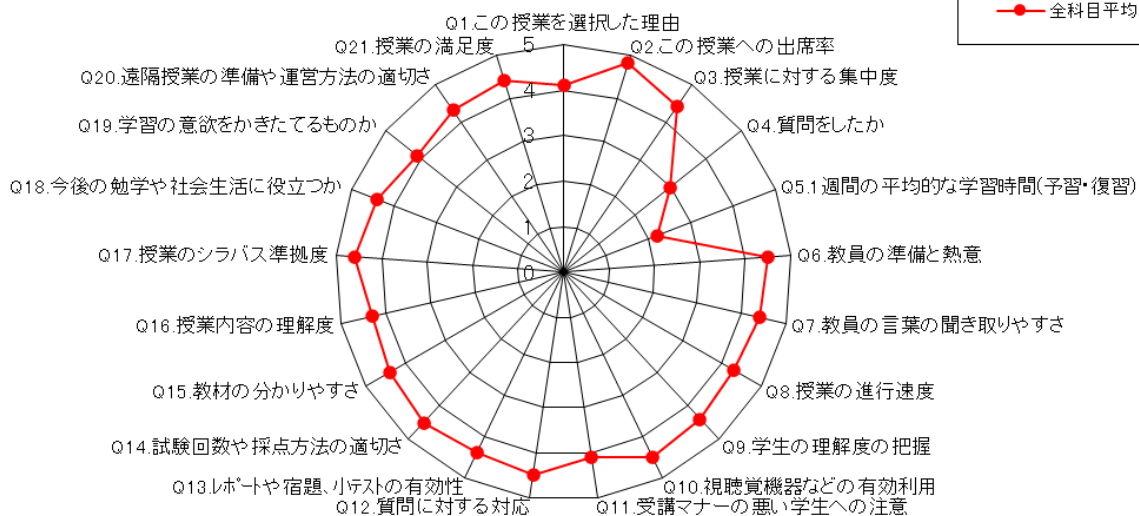
項目別回答分布(人数と平均値・標準偏差)

上段:平均値
下段:標準偏差

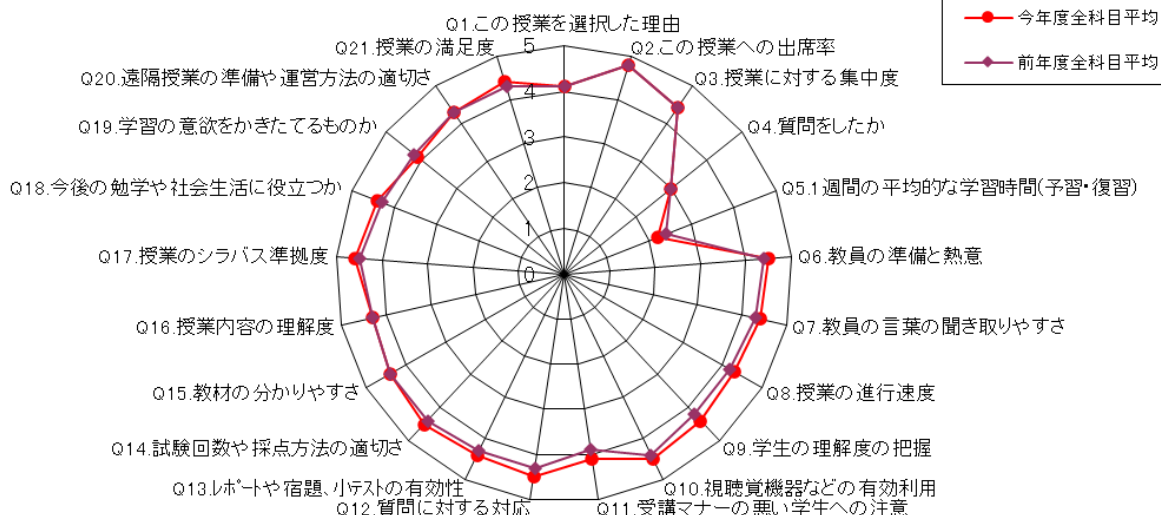
質問内容	5	4	3	2	1	0・無回答	全科目
Q1. この授業を選択した理由	304 47.4%	142 22.1%	135 21.0%	37 5.8%	10 1.6%	14 2.2%	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	536 83.5%	83 12.9%	13 2.0%	6 0.9%	4 0.6%	0 0.0%	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	309 48.1%	260 40.5%	34 5.3%	21 3.3%	4 0.6%	14 2.2%	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	105 16.4%	107 16.7%	198 30.8%	77 12.0%	122 19.0%	33 5.1%	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	39 6.1%	54 8.4%	75 11.7%	273 42.5%	201 31.3%	0 0.0%	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	400 62.3%	175 27.3%	35 5.5%	15 2.3%	7 1.1%	10 1.6%	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	361 56.2%	176 27.4%	58 9.0%	29 4.5%	4 0.6%	14 2.2%	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	343 53.4%	158 24.6%	104 16.2%	17 2.6%	8 1.2%	12 1.9%	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	352 54.8%	165 25.7%	76 11.8%	11 1.7%	10 1.6%	28 4.4%	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	387 60.3%	169 26.3%	53 8.3%	15 2.3%	3 0.5%	15 2.3%	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	248 38.6%	61 9.5%	154 24.0%	12 1.9%	11 1.7%	156 24.3%	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	365 56.9%	142 22.1%	64 10.0%	8 1.2%	4 0.6%	59 9.2%	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	367 57.2%	179 27.9%	51 7.9%	14 2.2%	11 1.7%	20 3.1%	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	387 60.3%	159 24.8%	54 8.4%	11 1.7%	3 0.5%	28 4.4%	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	373 58.1%	166 25.9%	60 9.3%	17 2.6%	10 1.6%	16 2.5%	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	325 50.6%	230 35.8%	47 7.3%	16 2.5%	11 1.7%	13 2.0%	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	412 64.2%	148 23.1%	28 4.4%	6 0.9%	6 0.9%	42 6.5%	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	361 56.2%	188 29.3%	42 6.5%	23 3.6%	13 2.0%	15 2.3%	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	288 44.9%	209 32.6%	76 11.8%	29 4.5%	22 3.4%	18 2.8%	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	324 50.5%	164 25.5%	83 12.9%	13 2.0%	6 0.9%	52 8.1%	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	359 55.9%	187 29.1%	51 7.9%	20 3.1%	15 2.3%	10 1.6%	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のバラツキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



2. 各科目カテゴリーの単純集計結果について

ここからは、科目カテゴリーごとに全科目との比較を通して単純集計結果を検討します。

<異文化交流科目：語学>

評価レーダーチャートより、異文化交流科目のうち語学における授業評価の全体的な傾向として、「Q.11 受講マナーの悪い学生への注意」の項目以外、ほぼすべての項目において「全科目平均」よりも下回っています。さらに、評価値の経年変化より、前年度カテゴリー平均よりも今年度カテゴリー平均においても、すべての項目で下回っている結果となりました。

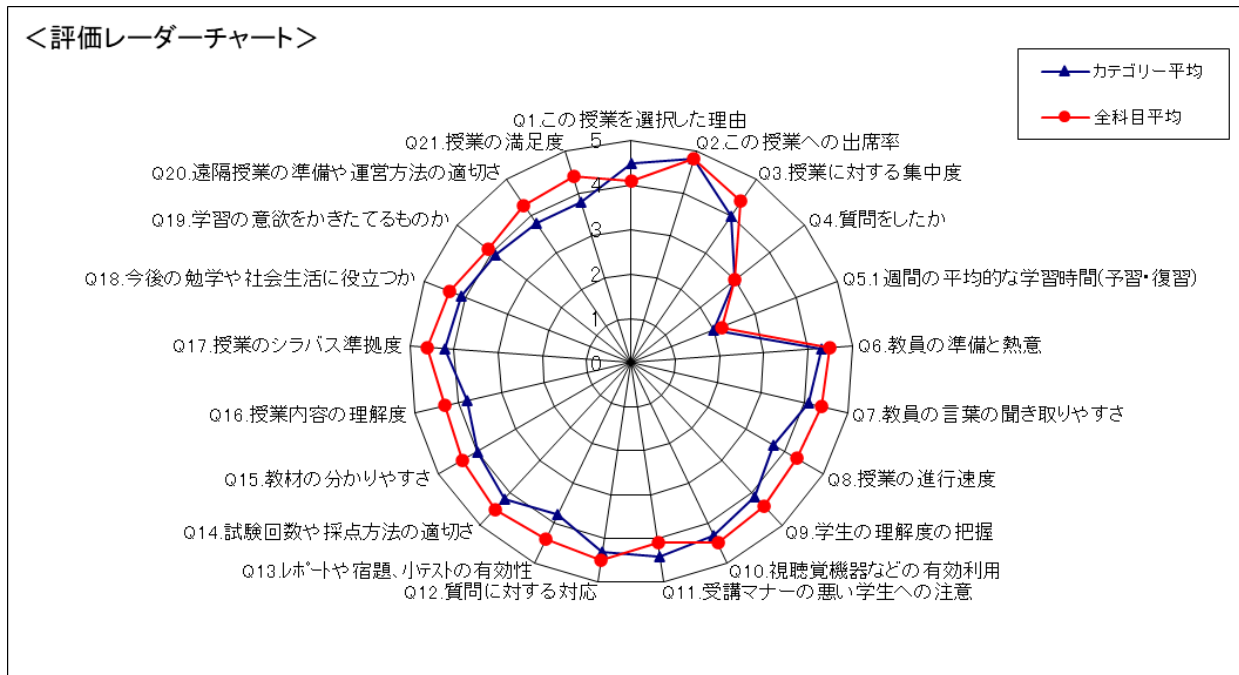
自由記述欄においては、「良かった点」は、「留学ができない中で提携先の大学と交流ができた点」、「先生が友達のように気楽に接してくれるのはとてもいい気持ちで講義を受けられる。」、「リアルな外国人とコミュニケーションが取れるところ」などの意見がありました。「改善して欲しい点」は、「テストの内容が暗記メインだったため、もっと応用問題を増やした方がより英語力が身につくのではないかと感じた。」、「moodleでの課題が多すぎる。6単位に見合っていないほどの課題量だと思った。授業内でのactivityの文の作成の時間が足りないよ

うに思えた。外国の方の先生の為、言語による語弊や壁があることは重々承知だが、理不尽な責め方があり、釈明をしてもそれに対する罰を与えることがあった。」などの要望がありました。

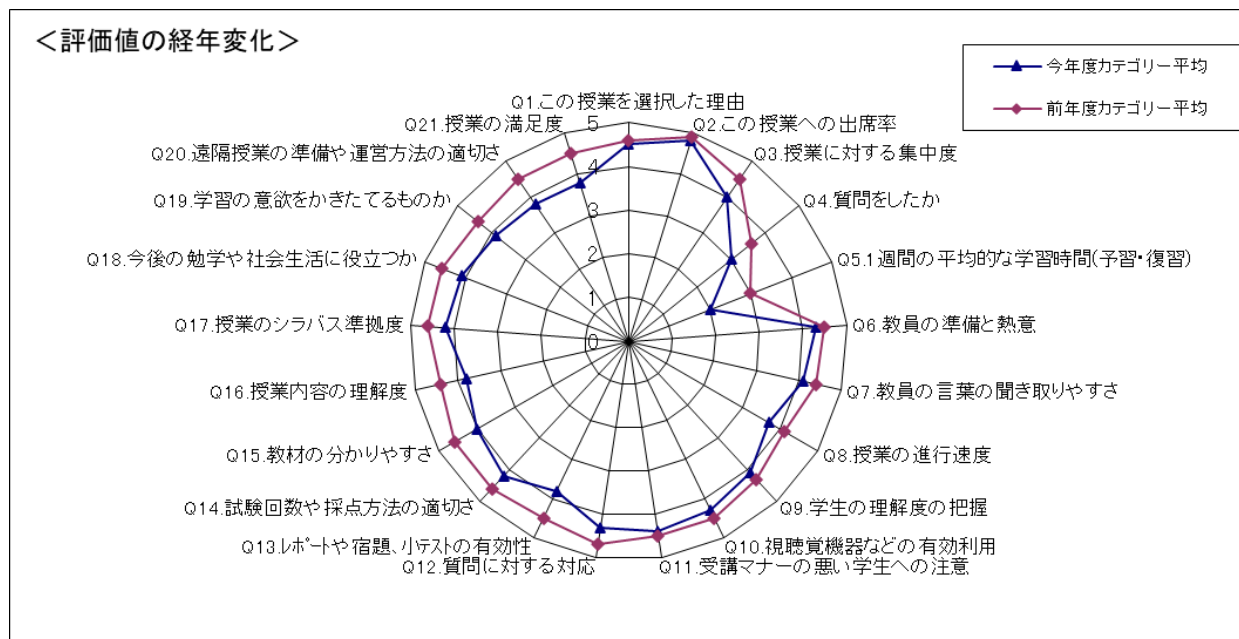
質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)						上段: 平均値	下段: 標準偏差
	5	4	3	2	1	0・無回答	カテゴリー	全科目
Q1. この授業を選択した理由	15 60.0%	6 24.0%	1 4.0%	1 4.0%	0 0.0%	2 8.0%	4.5 0.77	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	22 88.0%	2 8.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.46	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	6 24.0%	16 64.0%	0 0.0%	3 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.0 0.85	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	3 12.0%	8 32.0%	5 20.0%	5 20.0%	4 16.0%	0 0.0%	3.0 1.28	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	1 4.0%	2 8.0%	4 16.0%	6 24.0%	12 48.0%	0 0.0%	2.0 1.15	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	12 48.0%	8 32.0%	2 8.0%	2 8.0%	0 0.0%	1 4.0%	4.3 0.93	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	9 36.0%	10 40.0%	4 16.0%	0 0.0%	1 4.0%	1 4.0%	4.1 0.95	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	7 28.0%	7 28.0%	9 36.0%	1 4.0%	1 4.0%	0 0.0%	3.7 1.04	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	10 40.0%	7 28.0%	5 20.0%	0 0.0%	1 4.0%	2 8.0%	4.1 1.02	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	11 44.0%	12 48.0%	1 4.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.3 0.73	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	13 52.0%	6 24.0%	2 8.0%	1 4.0%	0 0.0%	3 12.0%	4.4 0.83	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	12 48.0%	6 24.0%	2 8.0%	2 8.0%	0 0.0%	3 12.0%	4.3 0.96	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	7 28.0%	12 48.0%	1 4.0%	2 8.0%	2 8.0%	1 4.0%	3.8 1.18	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	11 44.0%	9 36.0%	1 4.0%	3 12.0%	0 0.0%	1 4.0%	4.2 0.99	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	9 36.0%	10 40.0%	2 8.0%	2 8.0%	1 4.0%	1 4.0%	4.0 1.08	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	8 32.0%	10 40.0%	4 16.0%	0 0.0%	3 12.0%	0 0.0%	3.8 1.23	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	10 40.0%	10 40.0%	2 8.0%	2 8.0%	0 0.0%	1 4.0%	4.2 0.90	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	10 40.0%	12 48.0%	0 0.0%	1 4.0%	2 8.0%	0 0.0%	4.1 1.13	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	7 28.0%	12 48.0%	3 12.0%	0 0.0%	2 8.0%	1 4.0%	3.9 1.08	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	6 24.0%	6 24.0%	8 32.0%	1 4.0%	0 0.0%	4 16.0%	3.8 0.91	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	7 28.0%	11 44.0%	3 12.0%	2 8.0%	2 8.0%	0 0.0%	3.8 1.18	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のバラツキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



<異文化交流科目：社会と文化（異文化ゼミナール）>

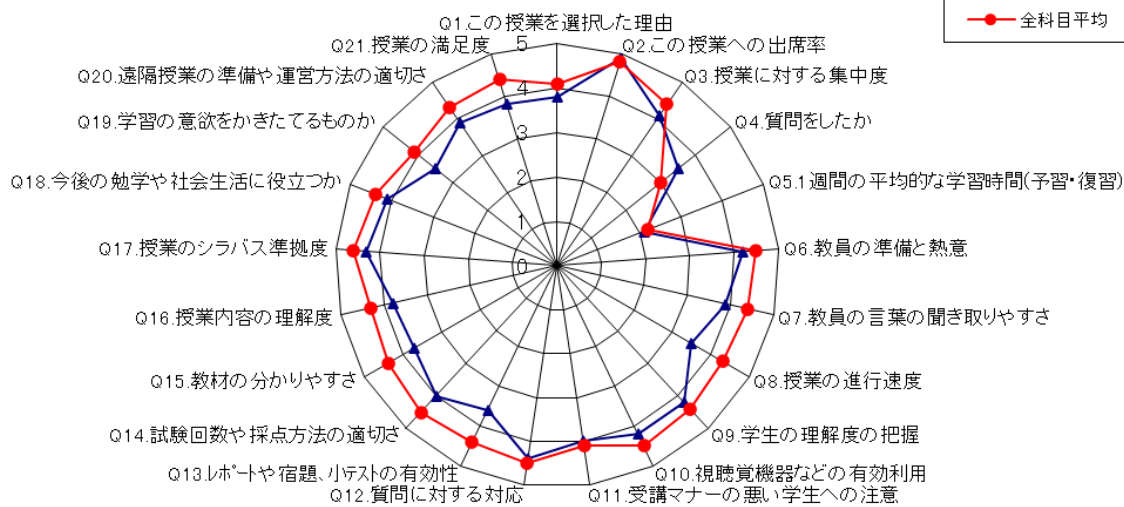
前期に開講される「社会文化ゼミナール」にくらべて、履修学生が絞られた形で異文化ゼミナールは開講されています。評価レーダーチャートより、傾向としては語学と同様に、ほぼすべての項目において「全科目平均」よりも下回っています。ただし、「Q4. 質問をしたか」の項目については、上回っています。評価値の経年変化で見ると、前年度のカテゴリ平均に比べて、今年度のカテゴリ平均の評価値が上回っていた項目は、「Q4. 質問をしたか」、「Q11. 受講マナーの悪い学生への注意」、「Q12. 質問に対する対応」でした。それ以外の項目はすべて下回るという結果になりました。自由記述欄において、「良かった点」は、「新たな観点から物事や情報を見る大切さ教えてくれた。これからの社会生活の中で、すぐに役立つような、金融、情報リテラシーを学べた。」などがありました。

回答分布(人数と平均値・標準偏差) 上段: 平均値
下段: 標準偏差

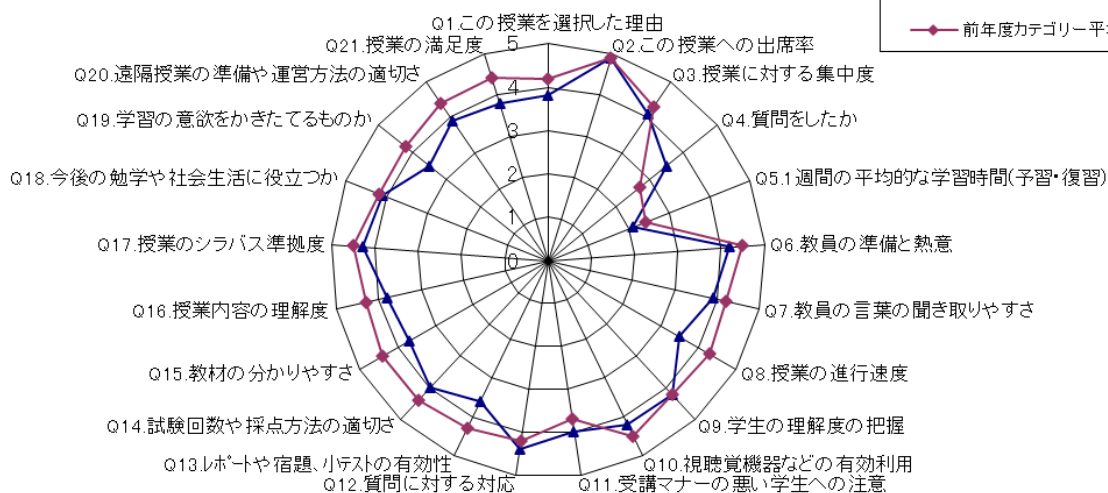
質問内容	5	4	3	2	1	0・無回答	カテゴリー	全科目
Q1. この授業を選択した理由	5 38.5%	2 15.4%	3 23.1%	2 15.4%	0 0.0%	1 7.7%	3.8 1.14	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	12 92.3%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.9 0.27	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	5 38.5%	5 38.5%	2 15.4%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	4.1 0.92	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	5 38.5%	0 0.0%	5 38.5%	2 15.4%	1 7.7%	0 0.0%	3.5 1.34	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	1 7.7%	2 15.4%	0 0.0%	4 30.8%	6 46.2%	0 0.0%	2.1 1.33	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	6 46.2%	4 30.8%	2 15.4%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	4.2 0.95	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	4 30.8%	4 30.8%	5 38.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3.9 0.83	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	5 38.5%	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	0 0.0%	3.5 1.50	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	6 46.2%	3 23.1%	4 30.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.2 0.86	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	5 38.5%	5 38.5%	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.2 0.77	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	5 38.5%	3 23.1%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%	4.0 1.00	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	6 46.2%	6 46.2%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.4 0.63	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	3 23.1%	4 30.8%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	2 15.4%	3.6 1.23	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	5 38.5%	2 15.4%	5 38.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	4.0 0.91	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	3 23.1%	4 30.8%	5 38.5%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	3.7 0.91	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	5 38.5%	4 30.8%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%	3.8 1.23	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	8 61.5%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	4.3 1.14	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	7 53.8%	3 23.1%	1 7.7%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%	4.1 1.27	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	4 30.8%	3 23.1%	2 15.4%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	3.5 1.34	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	4 30.8%	2 15.4%	5 38.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%	3.9 0.90	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	7 53.8%	0 0.0%	3 23.1%	2 15.4%	1 7.7%	0 0.0%	3.8 1.42	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のパラッキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



<異文化交流科目：社会と文化（異文化ゼミナール以外）>

異文化交流科目のうち、「異文化ゼミナール」以外の「社会と文化」についての科目であり、講義形式の授業です。「全科目平均」と比較した評価レーダーチャートより、概ね平均と一致しています。しかしながら、評価値の経年変化で見ると、前年度のカテゴリー平均に比べて、今年度のカテゴリー平均の評価値はすべての項目において低下しています。自由記述欄において、「良かった点」は、「授業の進め方、内容の充実度がよかった」、「自由に文章を書けること。大学に入ってから本が好きになる人もいだろうし、他の大学のような文系の講義を受けたい人もいると思う。そういう人たちの受け皿になってくれている。」、「先生の熱心さ」、「資料がわかりやすかった」、「電子黒板を使って説明していたところ」などがありました。「改善して欲しい点」は、「黒板ではなく、プロジェクターで画像などを見せる際に、オンライン受講だと左側がカメラの画角から見切れていて見えなかったので改善してほしいです。」、「マイクが充電切れを起こした際、少し聞き取りにくい事があったので、予備のマイク等を用意した方が良くもありません。」、「講義時間が過ぎても講義を続けることが多々あった点」、「シラバスの予定より実技が少なかったのもう少し確保してほしい。」などの要望がありました。授業内容のみならず、対面授業の増加により施設の不備などの問題が顕在

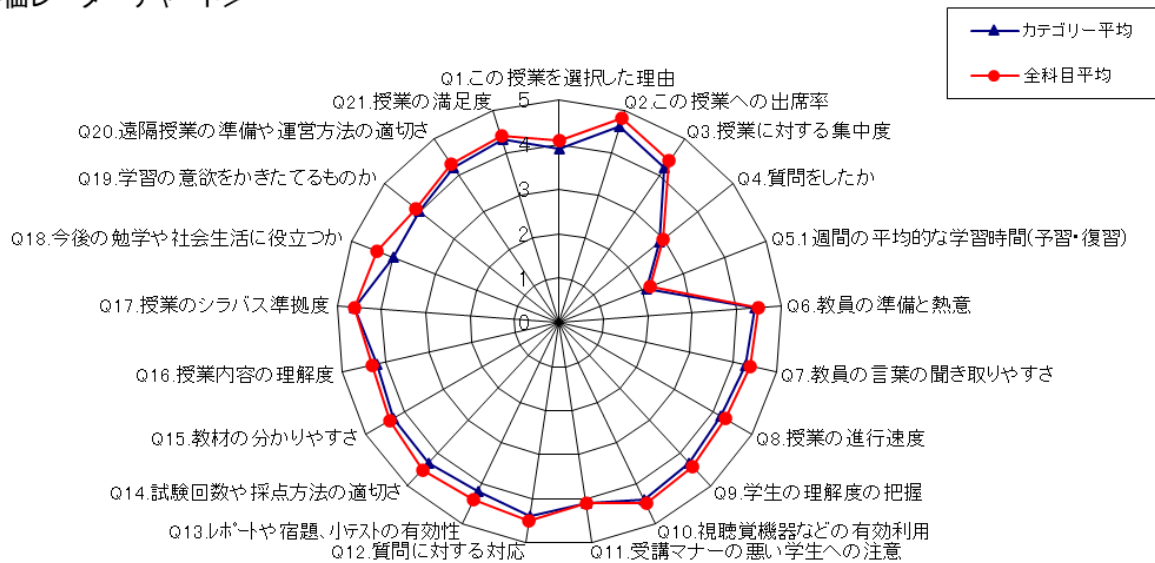
化しています。

回答分布(人数と平均値・標準偏差) 上段: 平均値
下段: 標準偏差

質問内容	5	4	3	2	1	0・無回答	カテゴリー	全科目
Q1. この授業を選択した理由	57 45.6%	25 20.0%	14 11.2%	15 12.0%	8 6.4%	6 4.8%	3.9 1.30	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	96 76.8%	19 15.2%	6 4.8%	2 1.6%	2 1.6%	0 0.0%	4.6 0.78	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	53 42.4%	51 40.8%	13 10.4%	4 3.2%	3 2.4%	1 0.8%	4.2 0.92	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	20 16.0%	22 17.6%	34 27.2%	22 17.6%	24 19.2%	3 2.4%	2.9 1.34	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	5 4.0%	11 8.8%	18 14.4%	52 41.6%	39 31.2%	0 0.0%	2.1 1.07	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	69 55.2%	43 34.4%	6 4.8%	5 4.0%	1 0.8%	1 0.8%	4.4 0.82	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	62 49.6%	37 29.6%	17 13.6%	7 5.6%	0 0.0%	2 1.6%	4.3 0.90	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	57 45.6%	42 33.6%	18 14.4%	8 6.4%	0 0.0%	0 0.0%	4.2 0.91	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	57 45.6%	46 36.8%	18 14.4%	2 1.6%	1 0.8%	1 0.8%	4.3 0.82	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	72 57.6%	35 28.0%	15 12.0%	2 1.6%	0 0.0%	1 0.8%	4.4 0.76	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	55 44.0%	13 10.4%	35 28.0%	0 0.0%	3 2.4%	19 15.2%	4.1 1.05	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	67 53.6%	39 31.2%	15 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.2%	4.4 0.70	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	61 48.8%	42 33.6%	13 10.4%	6 4.8%	2 1.6%	1 0.8%	4.2 0.94	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	67 53.6%	32 25.6%	19 15.2%	4 3.2%	0 0.0%	3 2.4%	4.3 0.85	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	64 51.2%	37 29.6%	15 12.0%	5 4.0%	2 1.6%	2 1.6%	4.3 0.94	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	54 43.2%	50 40.0%	13 10.4%	4 3.2%	1 0.8%	3 2.4%	4.2 0.83	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	85 68.0%	29 23.2%	11 8.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.6 0.65	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	48 38.4%	47 37.6%	17 13.6%	8 6.4%	3 2.4%	2 1.6%	4.0 1.00	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	44 35.2%	53 42.4%	15 12.0%	9 7.2%	4 3.2%	0 0.0%	4.0 1.02	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	57 45.6%	37 29.6%	20 16.0%	4 3.2%	1 0.8%	6 4.8%	4.2 0.90	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	61 48.8%	41 32.8%	19 15.2%	2 1.6%	1 0.8%	1 0.8%	4.3 0.84	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のバラツキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



<専門基礎科目>

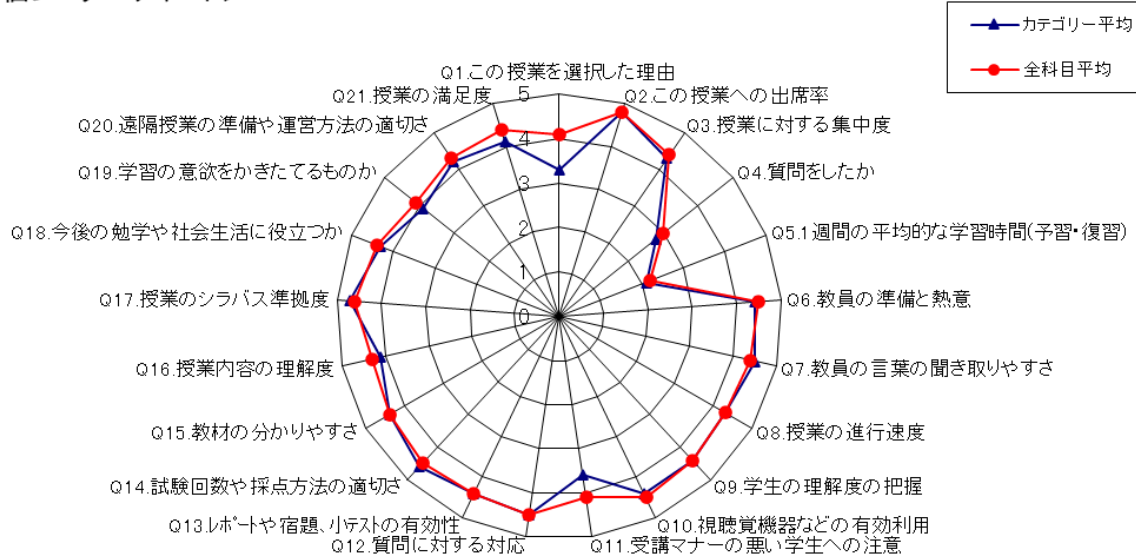
全科目が必修である専門基礎科目（①経済システム理論Ⅱ、②経済と社会の仕組みⅡ、および③コンピュータ・リテラシーⅡ）に対する結果です。評価レーダーチャートの「全科目平均」より、カテゴリー平均が目立って下回ったのは「Q11. 受講マナーの悪い学生への注意」でした。それ以外の項目では、「全科目平均」とほぼ同様の分布を示していました。特筆すべきは、評価値の経年変化において、「Q4. 質問したか」と「Q5. 1週間の平均的な学習時間（予習・復習）」を除き、前年度カテゴリー平均よりも今年度カテゴリー平均の方が、ほぼすべての項目において上回っていることです。自由記述欄において、「改善して欲しい点」は、「他の教員と試験のレベルが違いすぎました。他のクラスは、持ち込み有りて試験をしていたのに、自分のクラスは全て暗記であるなど、他のクラスよりも厳しくハードなテストだったと思います。」、「必修なのにクラスによってやるのが違うため統一して欲しい」、「クラスによってプレゼンをやるクラスとやらないクラスがあったり、対面があるクラスとほとんど無いクラスがあるなど、クラスによる違いが多く見受けられたので、ある程度は全体的に合わせてほしいです。」などの意見がありました。クラスによる差異問題は、特定の科目に限った問

題ではなく、3つの科目のすべてで発生しています。これは、今後も向き合い取り組むべき課題です。

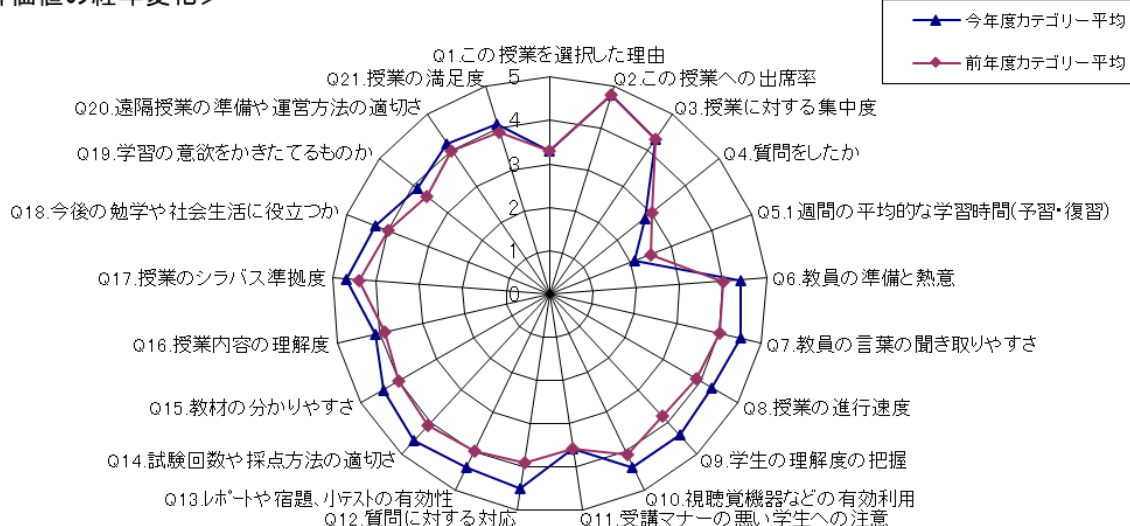
質問内容	回答分布(人数と平均値・標準偏差)						上段:平均値 下段:標準偏差	
	5	4	3	2	1	0・無回答	カテゴリー	全科目
Q1. この授業を選択した理由	14 14.4%	4 4.1%	79 81.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3.3 0.71	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	82 84.5%	14 14.4%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.45	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	41 42.3%	43 44.3%	6 6.2%	4 4.1%	0 0.0%	3 3.1%	4.3 0.77	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	16 16.5%	12 12.4%	25 25.8%	8 8.2%	29 29.9%	7 7.2%	2.8 1.47	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	5 5.2%	9 9.3%	10 10.3%	36 37.1%	37 38.1%	0 0.0%	2.1 1.15	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	52 53.6%	33 34.0%	7 7.2%	1 1.0%	1 1.0%	3 3.1%	4.4 0.77	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	57 58.8%	28 28.9%	6 6.2%	2 2.1%	1 1.0%	3 3.1%	4.5 0.80	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	48 49.5%	25 25.8%	19 19.6%	1 1.0%	0 0.0%	4 4.1%	4.3 0.82	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	53 54.6%	24 24.7%	10 10.3%	2 2.1%	1 1.0%	7 7.2%	4.4 0.85	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	57 58.8%	26 26.8%	7 7.2%	3 3.1%	1 1.0%	3 3.1%	4.4 0.85	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	17 17.5%	7 7.2%	30 30.9%	2 2.1%	1 1.0%	40 41.2%	3.6 1.00	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	55 56.7%	18 18.6%	8 8.2%	1 1.0%	0 0.0%	15 15.5%	4.5 0.72	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	48 49.5%	35 36.1%	6 6.2%	0 0.0%	3 3.1%	5 5.2%	4.4 0.87	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	57 58.8%	29 29.9%	5 5.2%	0 0.0%	0 0.0%	6 6.2%	4.6 0.60	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	54 55.7%	27 27.8%	8 8.2%	2 2.1%	3 3.1%	3 3.1%	4.4 0.95	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	38 39.2%	39 40.2%	9 9.3%	5 5.2%	3 3.1%	3 3.1%	4.1 0.99	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	66 68.0%	22 22.7%	2 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	7 7.2%	4.7 0.50	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	51 52.6%	29 29.9%	6 6.2%	7 7.2%	0 0.0%	4 4.1%	4.3 0.90	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	41 42.3%	23 23.7%	17 17.5%	4 4.1%	7 7.2%	5 5.2%	3.9 1.22	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	48 49.5%	24 24.7%	14 14.4%	0 0.0%	4 4.1%	7 7.2%	4.2 1.02	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	44 45.4%	30 30.9%	8 8.2%	9 9.3%	3 3.1%	3 3.1%	4.1 1.10	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のバラツキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



<専門関連科目>

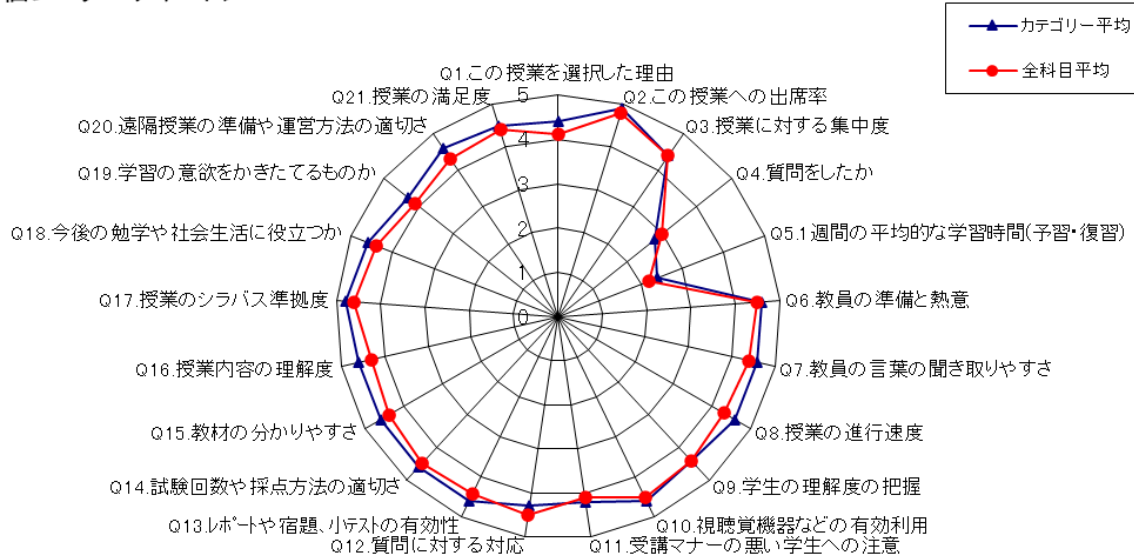
評価レーダーチャートより、ほぼすべての項目において「全科目平均」よりも「カテゴリー平均」の評価値が上回る結果となりました。「全科目平均」よりも低い項目は、「Q12. 質問に対する対応」のみでした。さらに、評価値の経年変化より、ほぼすべての項目において、前年度カテゴリー平均よりも今年度カテゴリー平均は上回っています。自由記述欄において、「良かった点」は、「2回小テストを行うことで3回目のテストに備えることができました。毎回の課題が小テストに繋がるのでしっかり取り組むことができました。」、「授業の内容とは少しズレるかもしれないのにも関わらず、学生のためにグループディスカッションを実践し、そのことについてアドバイスを送ってくださったのがよかった。」などの意見がありました。「改善して欲しい点」は、「参考資料にない選択問題は難しいと感じた」、「もう少しプリントや配布資料などがある方が分かりやすく内容を学ぶことができましたと思います。」などの改善意見がありました。このカテゴリーに限らず他のカテゴリーにおいても散見される事柄ですが「教室が寒すぎて授業に集中できない」といった授業環境への要望がありました。教室の室温などへの注意を払わない教員は、ぜひとも考慮する必要があります。

回答分布(人数と平均値・標準偏差) 上段: 平均値
下段: 標準偏差

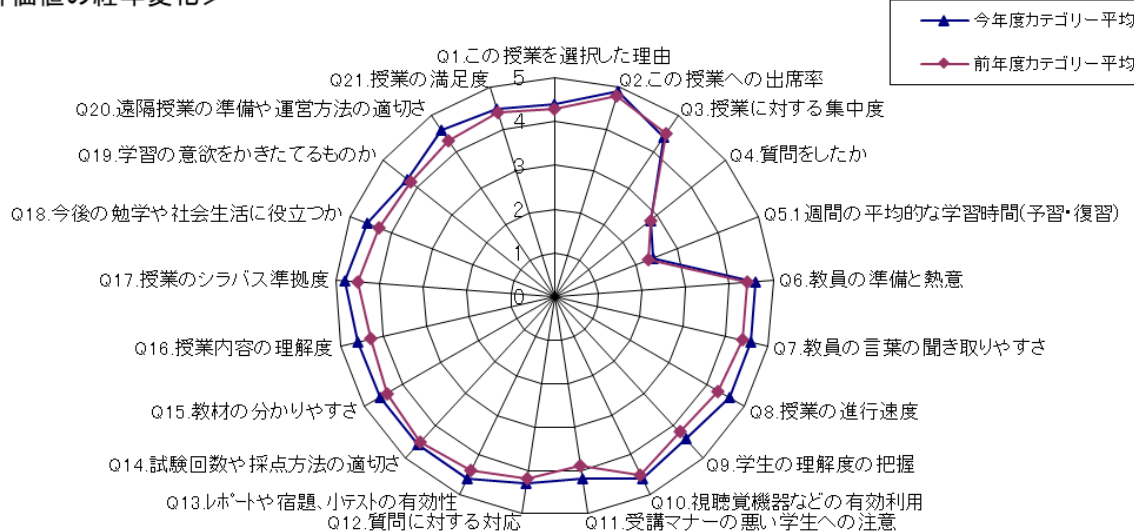
質問内容	5	4	3	2	1	0・無回答	カテゴリー	全科目
Q1. この授業を選択した理由	42 64.6%	10 15.4%	7 10.8%	5 7.7%	0 0.0%	1 1.5%	4.4 0.96	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	59 90.8%	5 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	4.9 0.55	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	36 55.4%	20 30.8%	3 4.6%	3 4.6%	0 0.0%	3 4.6%	4.4 0.80	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	14 21.5%	5 7.7%	17 26.2%	6 9.2%	19 29.2%	4 6.2%	2.8 1.52	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	8 12.3%	4 6.2%	8 12.3%	28 43.1%	17 26.2%	0 0.0%	2.4 1.27	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	44 67.7%	15 23.1%	4 6.2%	0 0.0%	1 1.5%	1 1.5%	4.6 0.75	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	46 70.8%	14 21.5%	2 3.1%	2 3.1%	0 0.0%	1 1.5%	4.6 0.70	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	44 67.7%	13 20.0%	6 9.2%	1 1.5%	0 0.0%	1 1.5%	4.6 0.73	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	38 58.5%	17 26.2%	2 3.1%	2 3.1%	2 3.1%	4 6.2%	4.4 0.95	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	46 70.8%	15 23.1%	2 3.1%	0 0.0%	1 1.5%	1 1.5%	4.6 0.69	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	25 38.5%	7 10.8%	14 21.5%	0 0.0%	0 0.0%	19 29.2%	4.2 0.89	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	37 56.9%	10 15.4%	9 13.8%	1 1.5%	3 4.6%	5 7.7%	4.3 1.10	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	45 69.2%	15 23.1%	5 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.6 0.63	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	48 73.8%	11 16.9%	3 4.6%	1 1.5%	1 1.5%	1 1.5%	4.6 0.78	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	46 70.8%	11 16.9%	3 4.6%	2 3.1%	1 1.5%	2 3.1%	4.6 0.85	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	40 61.5%	20 30.8%	2 3.1%	1 1.5%	0 0.0%	2 3.1%	4.6 0.64	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	47 72.3%	13 20.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	4 6.2%	4.8 0.47	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	40 61.5%	20 30.8%	3 4.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.1%	4.6 0.58	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	38 58.5%	13 20.0%	8 12.3%	3 4.6%	1 1.5%	2 3.1%	4.3 0.98	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	44 67.7%	15 23.1%	2 3.1%	2 3.1%	0 0.0%	2 3.1%	4.6 0.70	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	41 63.1%	18 27.7%	3 4.6%	1 1.5%	1 1.5%	1 1.5%	4.5 0.79	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のパラッキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



<商学科専門科目>

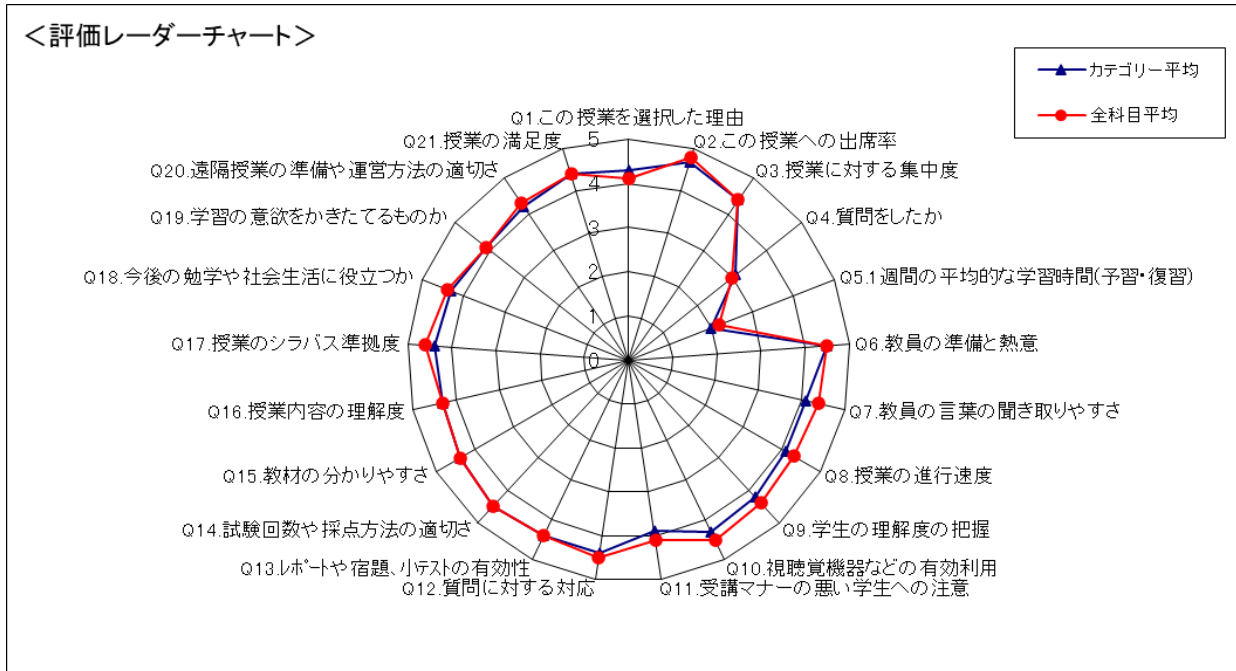
評価レーダーチャートより、カテゴリー平均は、全科目平均とほぼ同じ傾向を見て取れますが、「Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ」、「Q8. 授業の進行速度」、「Q9. 学生の理解度把握」、「Q10. 視聴覚機器などの有効利用」、「Q11. 受講マナーの悪い学生への注意」、「Q17. 授業のシラバス準拠度」などが、全科目平均よりもカテゴリー平均が低いという結果になりました。評価値の経年変化より、昨年度カテゴリー平均より今年度カテゴリー平均が上回っている項目は、「Q12. 質問に対する対応」、「Q13. レポートや宿題、小テストの有効性」、「Q14. 試験回数や採点方法の適切さ」などです。自由記述欄において、「良かった点」は、26件ありました。また、「改善して欲しい点」は、6件あり、「どの週で誰が出席なのかが少しわかりにくかった。」や「早く授業が進めば早く終わることもあったが、途中休憩が無いので、休憩を取って欲しかった点。」などがありました。

回答分布(人数と平均値・標準偏差) 上段: 平均値
下段: 標準偏差

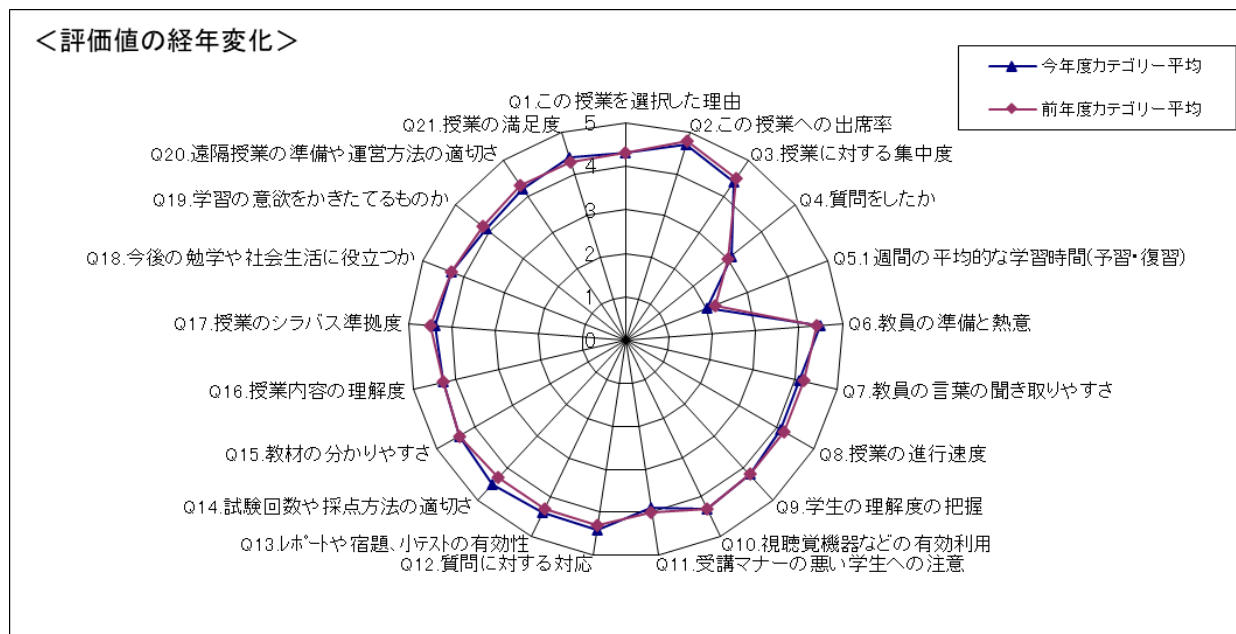
質問内容	5	4	3	2	1	0・無回答	カテゴリー	全科目
Q1. この授業を選択した理由	100 57.8%	35 20.2%	22 12.7%	11 6.4%	1 0.6%	4 2.3%	4.3 0.97	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	134 77.5%	29 16.8%	6 3.5%	3 1.7%	1 0.6%	0 0.0%	4.7 0.68	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	80 46.2%	73 42.2%	9 5.2%	4 2.3%	1 0.6%	6 3.5%	4.4 0.75	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	24 13.9%	32 18.5%	66 38.2%	13 7.5%	27 15.6%	11 6.4%	3.1 1.24	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	8 4.6%	9 5.2%	16 9.2%	79 45.7%	61 35.3%	0 0.0%	2.0 1.03	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	107 61.8%	46 26.6%	9 5.2%	5 2.9%	2 1.2%	4 2.3%	4.5 0.82	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	83 48.0%	44 25.4%	22 12.7%	17 9.8%	2 1.2%	5 2.9%	4.1 1.06	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	82 47.4%	39 22.5%	39 22.5%	3 1.7%	4 2.3%	6 3.5%	4.1 1.00	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	86 49.7%	39 22.5%	30 17.3%	4 2.3%	3 1.7%	11 6.4%	4.2 0.96	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	92 53.2%	43 24.9%	22 12.7%	9 5.2%	1 0.6%	6 3.5%	4.3 0.93	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	60 34.7%	13 7.5%	57 32.9%	6 3.5%	4 2.3%	33 19.1%	3.9 1.12	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	90 52.0%	40 23.1%	20 11.6%	3 1.7%	1 0.6%	19 11.0%	4.4 0.83	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	94 54.3%	43 24.9%	20 11.6%	5 2.9%	2 1.2%	9 5.2%	4.4 0.90	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	93 53.8%	49 28.3%	16 9.2%	2 1.2%	0 0.0%	13 7.5%	4.5 0.72	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	92 53.2%	51 29.5%	19 11.0%	5 2.9%	1 0.6%	5 2.9%	4.4 0.84	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	80 46.2%	67 38.7%	15 8.7%	5 2.9%	3 1.7%	3 1.7%	4.3 0.87	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	89 51.4%	52 30.1%	8 4.6%	4 2.3%	5 2.9%	15 8.7%	4.4 0.93	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	93 53.8%	52 30.1%	12 6.9%	5 2.9%	5 2.9%	6 3.5%	4.3 0.95	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	67 38.7%	67 38.7%	20 11.6%	7 4.0%	5 2.9%	7 4.0%	4.1 0.98	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	69 39.9%	52 30.1%	25 14.5%	4 2.3%	1 0.6%	22 12.7%	4.2 0.86	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	91 52.6%	56 32.4%	14 8.1%	3 1.7%	4 2.3%	5 2.9%	4.4 0.89	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のパラッキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



<観光産業学科専門科目>

評価レーダーチャートより、カテゴリー平均が全科目平均を上回っている項目は、「Q5. 1週間の平均的な学習時間（予習・復習）」、「Q8. 授業の進行速度」、「Q11. マナーの悪い学生への注意」、「Q13. レポートや宿題、小テストの有効性」、「Q16. 授業内容の理解度」、「Q19. 学習の意欲をかきたてるものか」でした。また、これらの項目は、評価値の経年変化でも、前年度カテゴリー平均よりも上回っています。自由記述欄において、「良かった点」は、7件ありました。また、「改善して欲しい点」は、8件あり、「課題の提出をせめて二週間に一回にしてほしい。他の授業の課題もあるのに毎回パワーポイントを作って出すというのがほんとにつらいからどうかしてほしい。」や「配布資料の文字の大きさに変化がなく見づらい。途中切れているところもあった。振り返りシートを配布資料と照らし合わせて回答しようとしても資料に全くその情報がなくネットで調べることが多くあった。」などがありました。

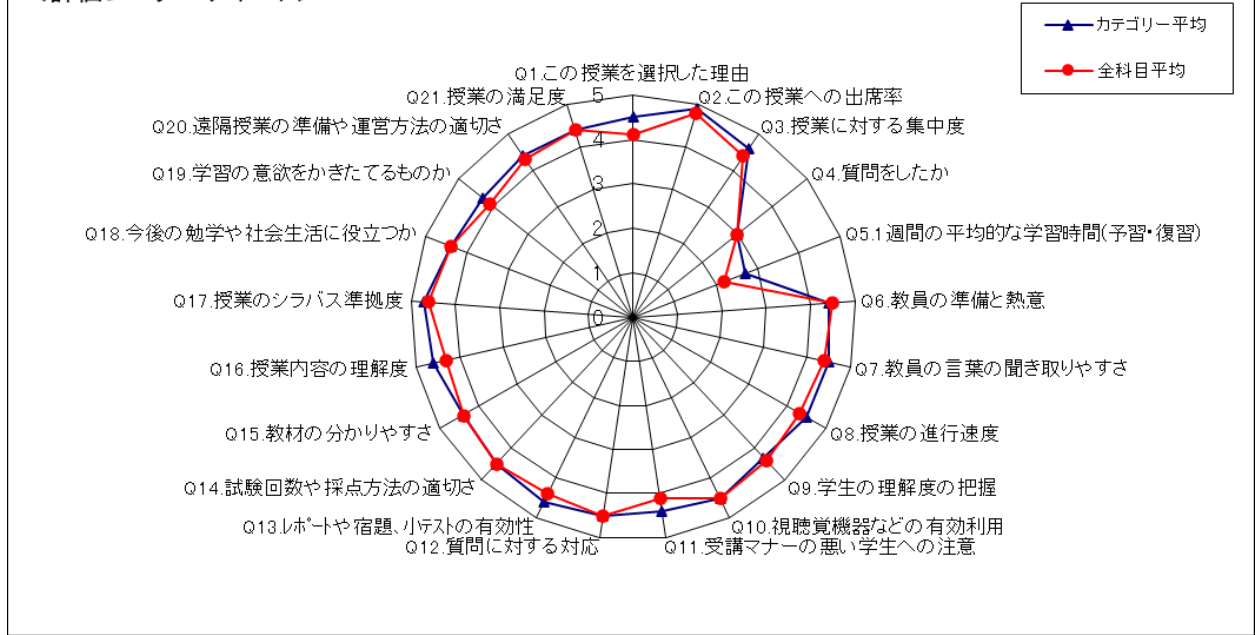
回答分布(人数と平均値・標準偏差)

上段:平均値
下段:標準偏差

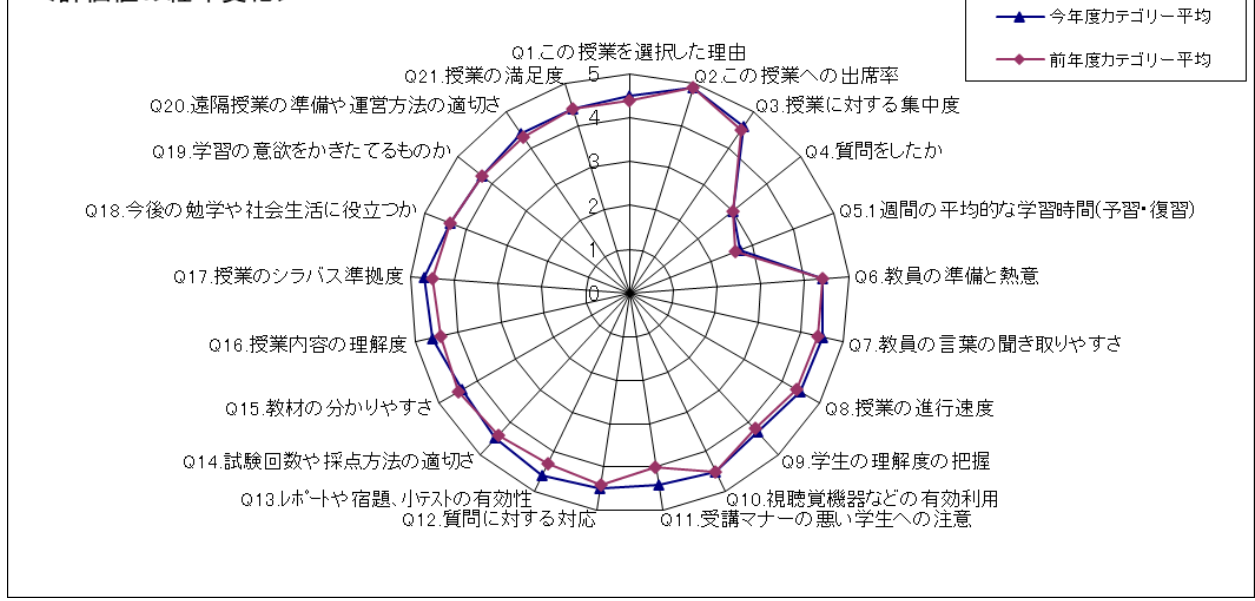
質問内容	5	4	3	2	1	0・無回答	カテゴリー	全科目
Q1. この授業を選択した理由	40 69.0%	10 17.2%	5 8.6%	2 3.4%	1 1.7%	0 0.0%	4.5 0.91	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	53 91.4%	5 8.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.9 0.28	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	32 55.2%	25 43.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	4.6 0.50	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	11 19.0%	10 17.2%	12 20.7%	9 15.5%	11 19.0%	5 8.6%	3.0 1.42	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	10 17.2%	8 13.8%	9 15.5%	19 32.8%	12 20.7%	0 0.0%	2.7 1.38	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	33 56.9%	18 31.0%	4 6.9%	1 1.7%	2 3.4%	0 0.0%	4.4 0.94	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	31 53.4%	22 37.9%	2 3.4%	1 1.7%	0 0.0%	2 3.4%	4.5 0.65	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	34 58.6%	18 31.0%	4 6.9%	0 0.0%	1 1.7%	1 1.7%	4.5 0.78	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	32 55.2%	14 24.1%	7 12.1%	1 1.7%	2 3.4%	2 3.4%	4.3 1.00	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	32 55.2%	19 32.8%	3 5.2%	0 0.0%	0 0.0%	4 6.9%	4.5 0.60	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	25 43.1%	3 5.2%	6 10.3%	1 1.7%	1 1.7%	22 37.9%	4.4 1.03	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	33 56.9%	14 24.1%	4 6.9%	1 1.7%	0 0.0%	6 10.3%	4.5 0.72	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	37 63.8%	16 27.6%	2 3.4%	0 0.0%	1 1.7%	2 3.4%	4.6 0.73	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	35 60.3%	15 25.9%	2 3.4%	1 1.7%	2 3.4%	3 5.2%	4.5 0.93	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	32 55.2%	15 25.9%	6 10.3%	0 0.0%	2 3.4%	3 5.2%	4.4 0.94	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	34 58.6%	20 34.5%	2 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.4%	4.6 0.56	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	38 65.5%	13 22.4%	2 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 8.6%	4.7 0.54	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	33 56.9%	18 31.0%	3 5.2%	1 1.7%	2 3.4%	1 1.7%	4.4 0.93	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	31 53.4%	17 29.3%	7 12.1%	1 1.7%	2 3.4%	0 0.0%	4.3 0.98	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	31 53.4%	18 31.0%	3 5.2%	2 3.4%	0 0.0%	4 6.9%	4.4 0.76	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	36 62.1%	17 29.3%	1 1.7%	1 1.7%	3 5.2%	0 0.0%	4.4 1.00	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のパラッキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



<専門キャリアアップ科目>

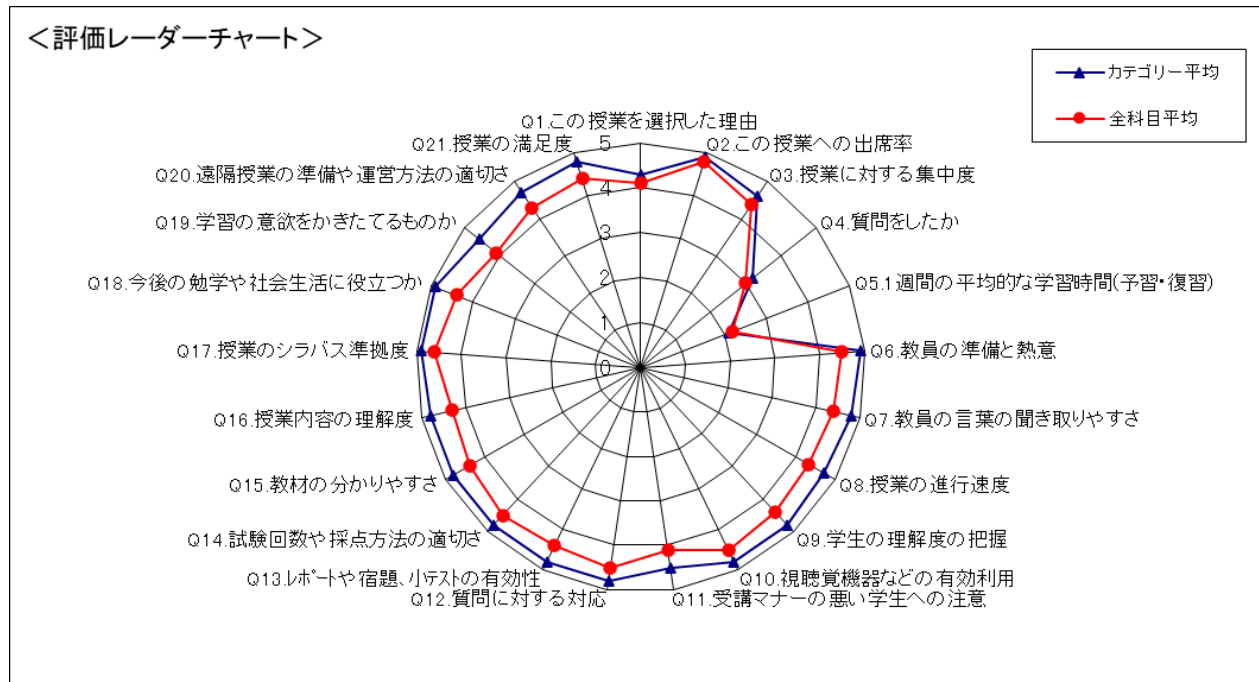
評価レーダーチャートより、カテゴリー平均は、ほぼすべての項目において全科目平均よりも高い結果となりました。このカテゴリーは、資格試験を意識した専門キャリアアップ科目という特性があり、受講する学生が高い目的意識をもっていることが伺えます。しかしながら、評価値の経年変化より、前年度カテゴリー平均が低下している項目として、「Q4. 質問をしたか」および「Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)」があります。学年による気質の差なのか、長期的にも注視していく問題です。自由記述内容をみると、「良かった点」は24件ありました。「改善してほしい点」は、「小テストが講義の後半だと、テストのことを考えてしまい、前半の講義をあまり集中して学ぶことができなかったため、小テストは前半にやってもらいたかったです。」の1件のみでした。

回答分布(人数と平均値・標準偏差) 上段: 平均値
下段: 標準偏差

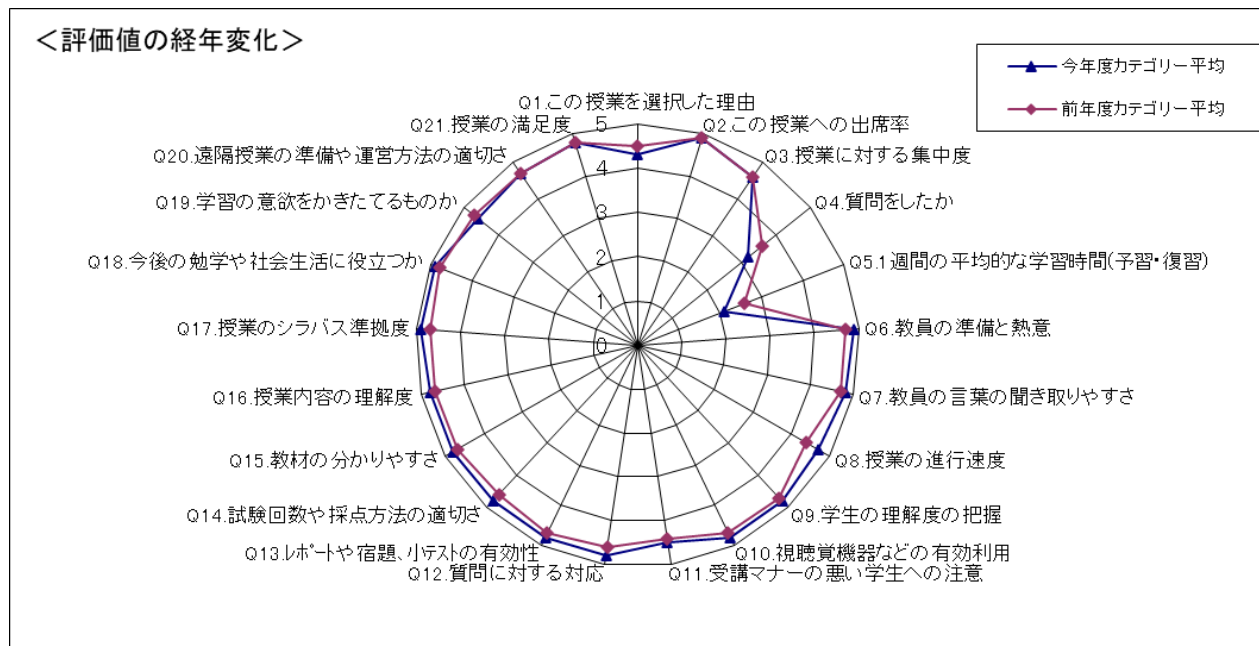
質問内容	5	4	3	2	1	0・無回答	カテゴリー	全科目
Q1. この授業を選択した理由	27 32.9%	50 61.0%	4 4.9%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	4.3 0.60	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	74 90.2%	8 9.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.9 0.30	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	54 65.9%	25 30.5%	1 1.2%	2 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	4.6 0.64	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	10 12.2%	18 22.0%	33 40.2%	11 13.4%	7 8.5%	3 3.7%	3.2 1.10	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	0 0.0%	9 11.0%	10 12.2%	47 57.3%	16 19.5%	0 0.0%	2.1 0.86	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	73 89.0%	8 9.8%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.9 0.36	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	66 80.5%	16 19.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.40	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	64 78.0%	11 13.4%	6 7.3%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	4.7 0.66	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	67 81.7%	14 17.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	4.8 0.38	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	68 82.9%	14 17.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.38	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	45 54.9%	9 11.0%	7 8.5%	1 1.2%	1 1.2%	19 23.2%	4.5 0.87	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	62 75.6%	8 9.8%	5 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	7 8.5%	4.8 0.56	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	69 84.1%	12 14.6%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.41	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	68 82.9%	12 14.6%	2 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.45	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	70 85.4%	10 12.2%	2 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.44	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	64 78.0%	18 22.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.41	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	65 79.3%	6 7.3%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	10 12.2%	4.9 0.36	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	75 91.5%	7 8.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.9 0.28	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	53 64.6%	20 24.4%	4 4.9%	2 2.4%	0 0.0%	3 3.7%	4.6 0.71	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	62 75.6%	10 12.2%	5 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	5 6.1%	4.7 0.57	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	69 84.1%	13 15.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.37	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のパラツキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



<教職科目に関する科目>

評価レーダーチャートより、カテゴリー平均は、ほぼすべての項目において全科目平均よりも高い結果となりました。しかし、評価値の経年変化より、「Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)」および「Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ」以外はすべて、前年度カテゴリー平均よりも今年度カテゴリー平均の低下がみられます。アンケートのサンプル数が4枚のみで、自由記述回答も皆無でした。

回答分布(人数と平均値・標準偏差)

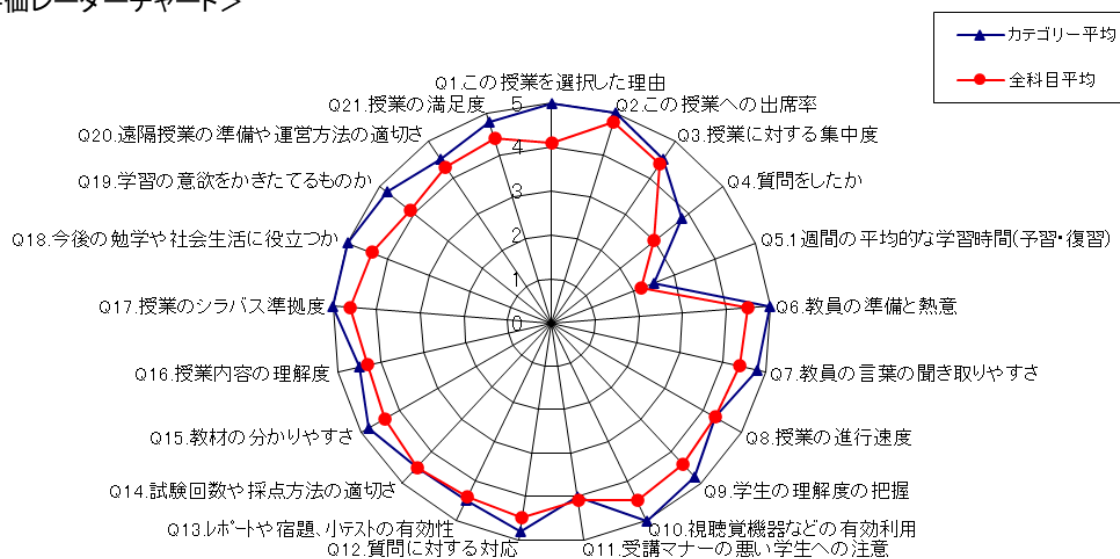
上段:平均値

下段:標準偏差

質問内容	5	4	3	2	1	0・無回答	カテゴリー	全科目
Q1. この授業を選択した理由	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5.0 0.00	4.1 1.03
Q2. この授業への出席率	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5.0 0.00	4.8 0.59
Q3. 授業に対する集中度	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.5 0.50	4.4 0.78
Q4. 質問をしたか	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3.8 1.30	3.0 1.34
Q5. 1週間の平均的な学習時間(予習・復習)	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	2.5 1.50	2.2 1.14
Q6. 教員の準備と熱意	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5.0 0.00	4.5 0.80
Q7. 教員の言葉の聞き取りやすさ	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.44	4.4 0.88
Q8. 授業の進行速度	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.3 0.83	4.3 0.92
Q9. 学生の理解度の把握	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.44	4.4 0.89
Q10. 視聴覚機器などの有効利用	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5.0 0.00	4.5 0.79
Q11. 受講マナーの悪い学生への注意	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	4.0 1.73	4.1 1.06
Q12. 質問に対する対応	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.44	4.5 0.80
Q13. レポートや宿題、小テストの有効性	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.5 0.87	4.4 0.87
Q14. 試験回数や採点方法の適切さ	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.5 0.87	4.5 0.77
Q15. 教材の分かりやすさ	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.44	4.4 0.89
Q16. 授業内容の理解度	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.5 0.50	4.3 0.86
Q17. 授業のシラバス準拠度	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5.0 0.00	4.6 0.72
Q18. 今後の勉学や社会生活に役立つか	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5.0 0.00	4.4 0.92
Q19. 学習の意欲をかきたてるものか	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.44	4.1 1.03
Q20. 遠隔授業の準備や運営方法の適切さ	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.5 0.87	4.3 0.87
Q21. 授業の満足度	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4.8 0.44	4.4 0.93

※標準偏差の大小は、回答のバラツキの大小を表す。

<評価レーダーチャート>



<評価値の経年変化>



北海商科大学 教育方法改善員会

〒062-8607

札幌市豊平区豊平6条6丁目10番

代表 (011) 841-1161